

市川市議会議員

第36号 2015/10/5

石原よしのり通信



市川市議会 9月定例会報告

●主な議案

① 「1%支援制度」廃止

これは、納めた市民税の1%相当額を自分が選んだ市民活動団体に、市の補助金として支給して支援する仕組みです。

今回、手間と経費が掛かることや市民団体にとって使い勝手が悪いことなどを理由に現制度を廃止し、通常の市民団体への補助金制度に変更する提案が出されました。私は全国から注目された「市民が自分の税金の使い道に関与できる」という特筆すべき点を、制度を変えても残すべきだと主張しました。議案は可決しましたが、市に改善の検討を促していきます。

② 市営駐輪場の有料化と料金改定

現在、駅前などにある46か所の駐輪場のうち18箇所が無料ですが、来年4月から全て有料化したうえ料金も全面的に見直すという提案です。運営経費を料金でまかなうとともに、無料駐輪場の秩序化と放置防止、駐輪場の利用率の平準化をめざします。

無料駐輪場の廃止には多くの市民から反対の声をお聞きしましたが、私は税金の使い方を見直しの観点からも駐輪場を適正に維持整備し使いやすくしていくためにも、やむを得ない措置だと考えます。

●石原よしのりの一般質問

- ①プレミアム付き商品券発行の問題点、②道路の境界確定手続きの問題点
③防災対策としてヘリサインの整備、④市役所建て替え計画の問題点、⑤人口減少対策について質問し議論しました。 詳細は市政報告会でご説明させていただきます。

「石原よしのり市政報告会」開催

9月議会の報告と政務活動費疑惑のその後について

日時： 10月31日（土）14：00～16：00

場所： I-link ホール（JR市川駅南口 タワーズイースト3階）

議員と身近に話せます。お気軽にお出かけ下さい。（入場無料です）

アベ政治を許さない（民主主義、立憲主義の破壊）

● 安保法案強行採決により可決

安保法案が9月19日参議院で可決、成立しました。戦後の政治史に大きな汚点を残すことになるでしょう。問題点は次の3つです。

問題点① 国民の声を無視した強権的な進め方

法案の中身の是非以前に、多くの国民がこの法案に不安を感じ、今、強引に決めるべきではないと考えていました。国会で誠実に議論を尽くし、国民との対話で時間をかけて理解を得る必要があったのではないのでしょうか。あれだけ大規模な反対デモが行われても耳を貸さず強硬に成立させたことは、民主主義を軽んじています。

問題点② 憲法違反

憲法学者の9割以上が憲法違反とした法案です。政府は反対意見に対し「憲法を守って国が滅びていいのか」と反論しました。でも時の政権の判断で憲法を無視してどんな政策でもできるとなると、もう法治国家ではありません。どうしても集団的自衛権行使が必要なら、その必要を丁寧に訴え国民に信を問い憲法改正をめざすべきです。

問題点③ 抑止力よりむしろ安全を脅かす

日本が攻撃されていなくても米国の求めに応じ世界中で米軍に協力し武力行使ができるようにすることで日米安保体制が強化され抑止力が増すとの主張ですが、一方で米国を敵視する国や組織を敵に回すことになり日本や日本人の安全が脅かされることになります。また戦争をしない平和国家としての世界からの信頼も失われます。中国、北朝鮮への脅威には、個別の防衛力強化と外交で対応すべきです。

安倍さんは「国民はすぐ忘れる」と高を括っています。次の選挙で是非意思表示を！

石原よしのリプロフィール

- 1960年 5月31日 生まれ
- 1983年 東京大学卒業（農学部 森林・林業政策専攻）
- 1983年 王子製紙入社。以後27年間、工場現場をはじめ事業管理、経営企画、海外事業を担当
- 1990年 米国 WAKE FOREST 大学大学院卒業（経営学修士 MBA）
- 2011年 市川市議会議員に当選、現在2期目

連絡先

〒272-0826 市川市真間 4-11-C202

TEL : 047-710-0958

FAX : 047-710-0959

メールアドレス : yoshinori.ishihara@gmail.com

ホームページアドレス : <http://ishihara-yoshinori.jp>



© 犬屋敷